

農地災害の復旧状況について

総務産業常任委員会資料

平成29年11月20日

農林課災害復旧・農地整備

農地・農業用施設被災当初

平成29年8月後半に連続して上陸・接近した台風の影響により清水町内の農地が河川の氾濫や排水路などから溢れ出した大水により、耕土の流出や土砂流木等が堆積する被害を受けた。

農林課農地整備係では被災当日から町内の農地及び農業用施設の被害調査を実施。

農地・農業用施設復旧のための災害査定に向けての農地災害調査は北海道・ホクレン・JA十勝清水町の協力を得て実施した。施設災害調査については北海道開発局、請負コンサル会社の協力によって実施している。



農地被害状況及び復旧工事の進捗

清水町内 農地	47.02 ha	査定額	97,611千円
清水町内 排水路	17,029 m	査定額	1,318,494千円

(農地被害)

(団体営)	38地区	発注率	100%	工事進捗率	98.83%
(道営)	25地区	発注率	100%	工事進捗率	98.70%
(小災害)	59箇所	発注率	100%	工事進捗率	97.72%

(排水路被害)

(団体営)	86地区	発注率	51.4 %
-------	------	-----	--------

平成29年10月31日現在



農地災害復旧工事

農地復旧工事内容

【耕土流出】

客土(帯広開発建設部池田河川事務所管轄)
十勝川河道掘削工事竣工土(新川地区、明野地区ほか)
清水町運搬分128,054 m³(大型ダンプ約18,300台)
十勝全体量 684,800 m³
客土高 畑25cm 草地15cm
土壌改良材散布(炭カル、リン酸など)

【土砂堆積】

混層耕(耕起→碎土→土改材散布→碎土→整地)
排土(堆積した土砂及び流木等の除去)



農地災害復旧後の基盤整備

国や北海道・地域と協力して実施する支援策

- 国 災害復旧事業への人員派遣
- 北海道 道営畑総事業（区画整理、暗渠、除れき事業）
土づくりのためのフォローアップ調査（平成29年～平成32年までの4年間実施）
農地耕作条件改善事業（排水路改修、暗渠、除れき、土壌改良事業）
- 地域 多面的機能支払事業
（国費1/2 道費1/4 町費1/4）排水路等の維持管理、被災施設の簡易補修等

町が支援する支援策

農地災害復旧支援（激甚災害に遭われた方々の自己負担分を町が支出）
被災した農地を自己復旧した方々への支援（計画中）





羽帯幹線明渠排水路 南3線から上流側に向かって撮影 (2016.9.2)



羽帯幹線明渠排水路 南4線道路から下流側に向かって撮影 (2016.9.2)



羽帯幹線明渠排水路 南4線道路から上流側に向かって撮影 (2016.9.2)



羽帯幹線明渠排水路 南4線・南5線道路間写真 下流側に向かって撮影 (2016.9.4)



十勝 清水町

shoketsu-shizue-town

施設災害（排水路）復旧状況について

総務産業常任委員会資料

平成29年11月20日

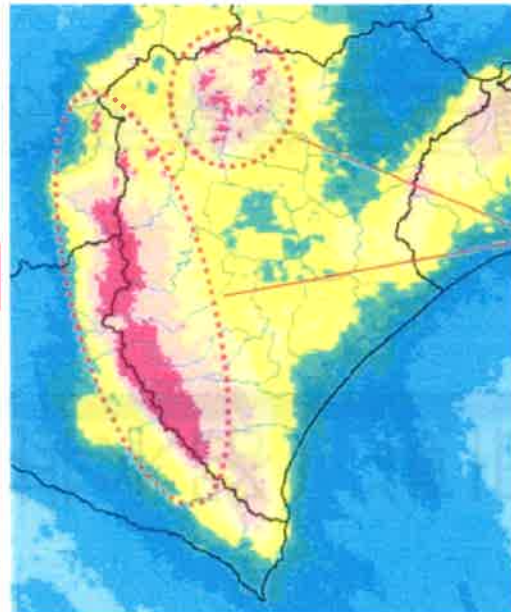
農林課災害復旧・農地整備

平成28年夏の大雨

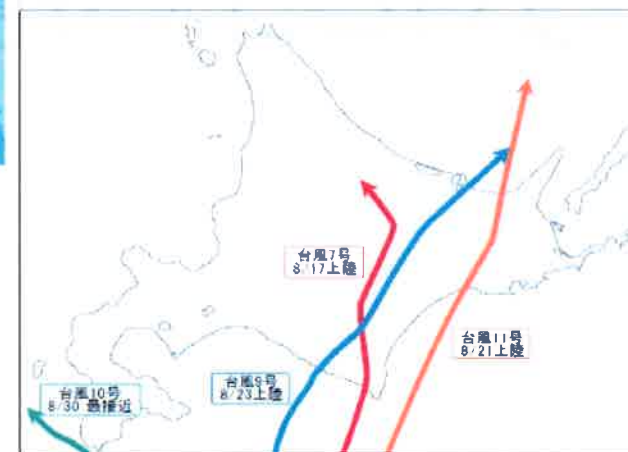
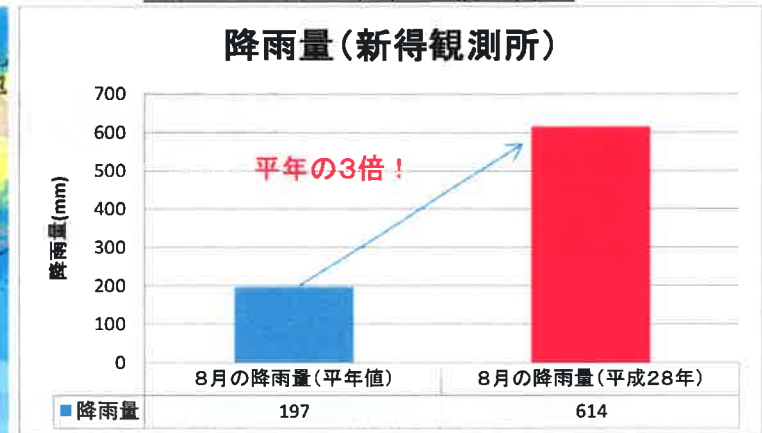
- 8月後半に立て続けに台風が上陸または接近した。
- 北海道地方は、8月29日～31日にかけて台風第10号の接近・通過に伴い、太平洋側の東斜面を中心に総雨量200～300ミリの大雨となった。
- また、道南地方を中心に35メートルを超える最大瞬間風速を観測した。
- このため、河川の増水や氾濫による浸水被害や土砂災害、突風被害が発生した。

観測所名	自治体名	降水量 合計(mm)
ぬかびら げんせんきょう 源泉郷	かみしほろ 上士幌町	332.0
かみさつない 上札内	なかさつない 中札内村	278.0
しんとく 新得	しんとく 新得町	234.0
みつまた 三股	かみしほろ 上士幌町	226.5
あかんこはん 阿寒湖畔	くしろ 釧路市	219.0
うとろ 宇登呂	しゃり 斜里町	212.5
おおたき 大滝	だて 伊達市	208.0
いくとら 幾寅	みなみふらの 南富良野町	*183.5
ぬかない 糠内	まくべつ 幕別町	168.5
るしん 留真	うらほろ 浦幌町	152.5

北海道内のアメダスの降水量の合計（上位10）
（平成28年8月29～31日）

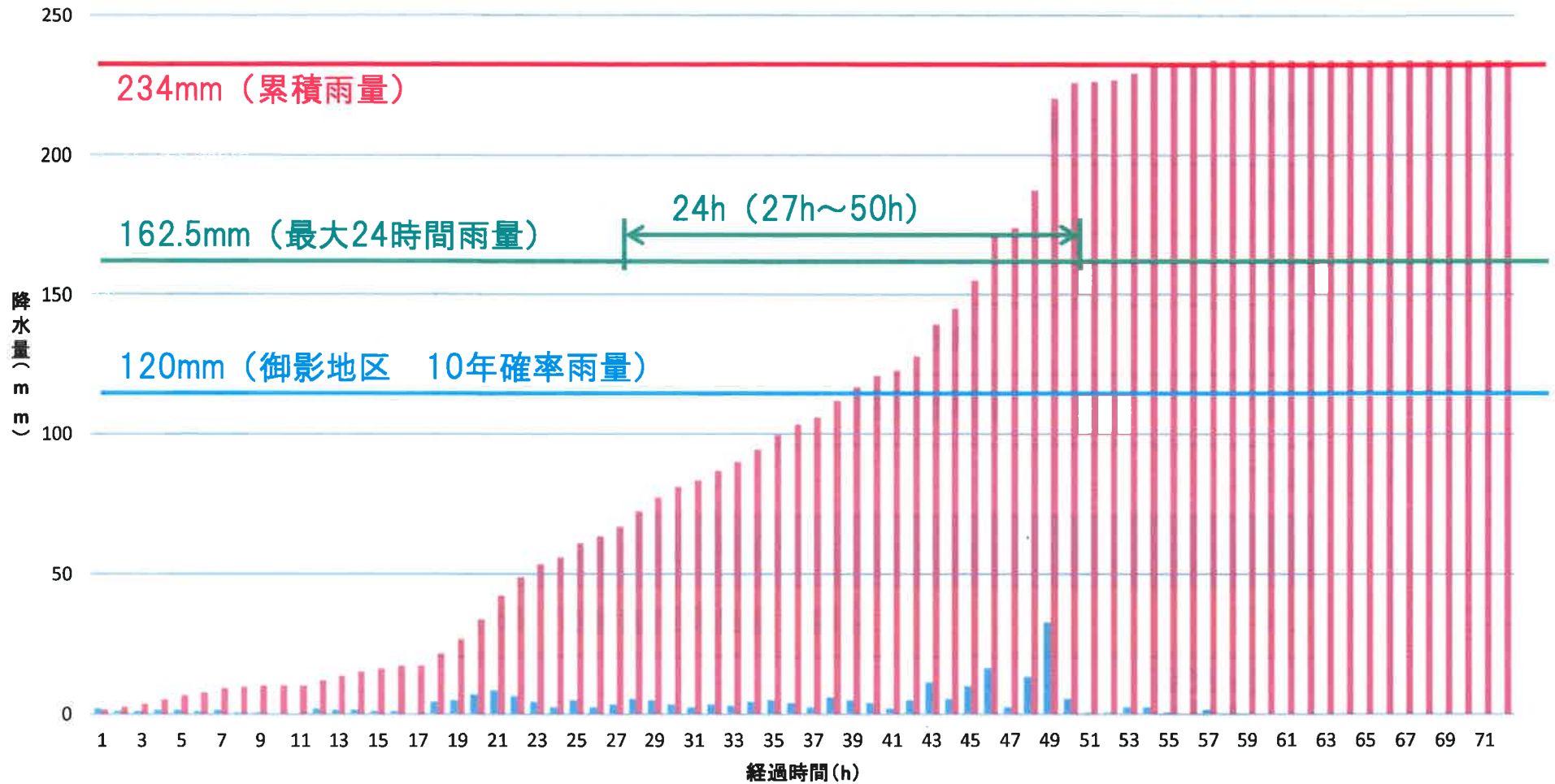


8月のひと月に平年の3倍の降雨



台風第7号・第11号・第9号・第10号 経路図

平成28年8月29日～31日の降雨量（新得観測所）



国営御影地区で整備された農業用排水路は、10年に1回の確率で降るであろう大雨（120mm/日）に対応できる施設である。

■雨量 ■累積雨量

清水町の農業関連被害額

公共被害・・・約115億円
 民間被害・・・約6億円
 合計・・・約121億円

		被害額 (百万円)
町内 農業関連被害額 総計		12,087
公共被害 合計		11,479
農地	流出、土砂堆積等	3,220
農業用施設	明渠排水路・・・護岸流出、法面浸食等	1,961
	農業用施設・管路・・・流出、埋没等	5,360
	町営育成牧場・・・放牧地流出埋没等	938
民間被害 合計		608
農業被害	畜舎流出、土砂流入、農業機械浸水等（※農作物・畜産被害は含まない）	608

引用・・・平成28年台風10号大雨災害対応報告書（H29.7清水町）

農業用排水路の被災状況写真（代表箇所）



中野1地区（中野川）

- ・被災延長 L=1,111m
- ・査定額 114,201千円
- ・工事発注 平成29年8月17日
- ・受注者 清水開発工業(株)



中央5地区（御影中央川）

- ・被災延長 L=568m
- ・査定額 35,502千円
- ・工事発注 平成29年3月8日
- ・受注者 御影建設工業(株)

農業用排水路の被災状況写真（代表箇所）

南清水3地区（キツネ川）

- ・被災延長 L=1,825m
- ・査定額 133,343千円
- ・工事発注 平成29年3月8日
- ・受注者 清水開発工業(株)



上清水1地区（上清水川）

- ・被災延長 L=741m
- ・査定額 56,337千円
- ・工事発注 平成29年8月17日
- ・受注者 河井ローダー建設(株)

被災した農業用排水路と復旧工事発注状況

○被災した農業用排水路

【補助事業の対象となった施設（排水路）】（第6次～第9次査定）

- ①対象地区・・・86地区
- ②査定延長の合計（＝被災延長）・・・L=17km
- ③査定額の合計・・・約13億円

その他に、査定の対象外となった箇所も数多くあり、町単費予算または道営事業にて対応予定。

○災害復旧工事の発注状況

発注月	工事件数	地区数	延長(km)	契約額(千円)
3月(発注済)	12	19	5.7	403,790
8月(発注済)	6	16	3.3	179,663
12月(予定)	17	51	8.3	-
合計	35	86	17.3	583,453
合計に対する発注済みの割合	51.4%	40.7%	52.0%	

※工事発注においては、施工の効率化または規模を考慮し複数の地区を束ねて発注を行っている工事が多い。

施工状況写真（中央5地区の例）



施工状況写真（中央5地区の例）



新設ブロックが納入し次第、布設を行い、特殊カゴ及び張芝を施工する。

※排水路の代表復旧断面

